

## 鹿児島県立博物館研究報告

第16号 (平成9年)

BULLETIN OF THE KAGOSHIMA PREFECTURAL MUSEUM

No.16 (1997)

寺田 仁志：トカラ列島・中之島の植生と現存植生図 .....	1
山元 幸夫：トカラ列島・中之島における冬期の鳥類調査 .....	49
黒江 修一：鹿児島県・喜界島のエビ・カニ類について .....	53
成尾 英仁：鹿児島県輝北町における阿多以降のテフラ .....	57
上田 聰：プラネタリウム用ソフトウェアの作成について .....	65
大磯 雄一：学習情報室におけるレファレンスについて .....	71
酒匂 靖夫：博物館における教育普及活動 「水辺や雑木林の昆虫」観察・採集会 .....	75

Jinshi TERADA : Vegetation of Nakanoshima, Tokara Islands .....	1
Yukio YAMAMOTO : Ecological Survey of Birds in Winter in Nakanoshima, Tokara Islands .....	49
Syuichi KUROE : Documentation of Shrimps and Crabs on Kikaijima, Kagoshima prefecture .....	53
Hideto NARUO : The tephra layers deposited after Ata tephra at Kihoku Town, Kagoshima prefecture, Japan .....	57
Satoshi UEDA : The Software for Planetarium .....	65
Yuichi OOISO : On the Reference made in the Study and Information Room .....	71
Yasuo SAKOU : Report on Educational Approaches for Using Museums Observation of insects living at the waterside and in the thickets .....	75

鹿 児 島 県 立 博 物 館

KAGOSHIMA PREFECTURAL MUSEUM  
KAGOSHIMA, JAPAN

## はじめに

屋久島が世界自然遺産に登録されたこと、昭和63年の国際火山会議の開催、天然記念物・固有種の多い奄美諸島、生物分布の急変地帯トカラ列島など、鹿児島県の自然の豊かさは、我が国のみならず世界的にも認められ、注目されています。

鹿児島県立博物館は、これら本県の豊かな自然を紹介するために、資料の収集・保管や調査・研究を行い、開かれた博物館として自然に親しむ生涯学習の場として展示・教育普及活動を行っています。

本年度は、4市1村での移動博物館、4回の特別企画展などに加え、「鹿児島県の自然」常設展示場の改装という大きな事業を進めながらの調査・研究でした。しかし、調査・研究は、博物館資料の価値を確かなものにするとともに、展示・教育普及などの博物館活動の基本となる大切な活動であるとの思いで、本年度も例年に近い形で進める努力をしました。

この研究報告第16号は、継続して実施しているトカラ列島を中心とした南西諸島の調査・研究や鹿児島県の地質、教育普及活動の実践例などをまとめたものです。

本書を多くの方々が活用してくださることを願っています。

平成9年3月

鹿児島県立博物館  
館長 井出口 龍 哉

**鹿児島県立博物館研究報告**  
**第16号 (平成9年)**

発行日 平成9年(1997年)3月31日

発行所 **鹿児島県立博物館**

〒892 鹿児島市城山町1-1 (Tel 099-223-6050)

(Fax 099-223-6080)

印刷所 青葉印刷有限会社

〒890 鹿児島市武二丁目31-2 (Tel 099-251-1821)